

令和7年度 桃陽総合支援学校経営グランドデザイン



学校教育目標

自分を 今より 好きになる

育みたい児童生徒の姿

自分らしさを大切に

「好き」を大切に

チャレンジを大切に

重点的取組

★児童生徒の興味関心を生かした

主体的・対話的で深い学びを
実現した授業の実践

- ・ 児童生徒に寄り添い、主体性を尊重する
- ・ 多様な他者と協働する力の育成

★入院中だからこそその学びの推進

- ・ 病弱の自立活動の指導の推進
- ・ ICTを活用した効果的、体験的な学びやつながりを重視
- ・ 児童生徒がよりよく生きるための学びに向かう力の育成

★医療機関や前籍校と連携し、

復学に向けたステップを念頭
に置いた教育の実践

- ・ 個別の包括支援プランの充実
- ・ キャリアパスポートの有効活用

自主(自ら学ぶ力を高める)

- ・ 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実
- ・ 一人一人の学習状況とその背景・特性を踏まえた学習の定着
- ・ 「仲間と学ぶ楽しさ」や「わかる喜び」「考える大切さ」が実感できる授業の展開

確かな学力

自律(自ら律する力を高める)

- ・ 自己肯定感や自己有用感などの高揚を図る取組
- ・ 役割があり、役割を果たし、認められる機会がある
- ・ 多様な価値観に触れ、互いに認め合う共感的な関係の構築

豊かな心

「桃陽スタンダード」の
実践と検証

「MOMO タイム」(仮)
の効果的な活用

自立活動の指導の充実

学校経営方針

まるごとの「自分」を好きになれる子の育成

なりたい自分をめざして、自らの未来をデザインするために必要な資質・能力を育む

地域

保護者



本校・分教室・訪問・ももの木教室

前籍校

ももの木
学園

小中学校

関係病院

高校生支援

本校・分教室・訪問教育・ももの木教室の枠組みを超えた連携・協力体制
風通しの良い職場 ・ ウエルビーイングな社会の創造者としての働き方の実践